



講演をしている真境名総主事

礎の石孤児院 ファミリーホーム開設 ニュースレター



国内における児童養護の働きに、皆様方の温かいご支援・ご協力を賜り誠に感謝申し上げます。6月5日、都内某私立高校体育館にて、礎の石孤児院の講演会が行われました。

会場には高校3年生、約170名とオンライン(zoom)で約170名、計約340名が集われ、40分間ほど登壇し、礎の石の活動と今後の展望について講演をさせていただきました。年に一度、今年で17年回目を迎える同会ですが、校門では昔からお世話になっています先生が迎えてくださり、新しく担当になられた先生ともご挨拶させていただきました。また、生徒の方々から、次々と、とても温かい歓迎を受けました。そして、今回も貴重な募金をお預かり致しました。この場をお借りし、お礼申し上げます、誠にありがとうございました。

この講演会で、毎回、生徒の方々にお話しを聞いていただけるだけでもありがたいのですが、過去には講演後、私共の活動に関心をもって、個別インタビューを求めてこられたり、さらには福祉の方向に進路変更をされる方もいらしたりと、学校行事としても、重要なコンテンツであることをお聞きし、非常に感動致しました。

今回はカンボジア孤児院の映像や画像を用いて、普段の活動を、より具体的に紹介する事が出来ました。その中で、子どもたちがどのように育ってきたかを1人の男の子にフォーカスを当ててお話しをさせていただきました。ノートにメモを取る生徒もいたとの事をお聞きしました。感謝致します。また、他の孤児院の活動や、国内のファミリーホーム事業についても紹介させていただく事ができました。講演後、ボランティア部の生徒の方より、さらに孤児院の事を知りたいということで、インタビューのご依頼をいただきました。ほんとうにありがとうございます。

さらに皆さまの変わらぬ御支援、御協力を何卒よろしくお願い致します。

礎の石孤児院 総主事 真境名 歩

ファミリーホーム開設支援のお願い

2011年3月11日の東日本大震災は、東北地方を中心に日本社会に甚大な被害を及ぼしましたが、礎の石孤児院として、被災地でのファミリーホーム設立を支援いたしました。

さらに礎の石孤児院は、国内での活動の幅を全国規模に広げ、展開していく方向で動いております。益々のご支援をより一層お願い申し上げます。

*ファミリーホームとは

「要保護児童」(保護者のない児童又は保護者に監護させることが不適正であると認められる児童)の養育に関し、里親など相当の経験を有する者やその他の厚生労働省令で定める者の住居において養育を行う事業をいう。

(小規模住居型児童養育事業)(受入児童は最終的には5・6人となります)

活動実績

福島県郡山市ファミリーホーム「アーモンドの枝」の地積703㎡(212.65坪)

の土地総取得費36,396,079円(2013年3月～2014年6月)、

総工費41,052,945円(2015年4月～2016年7月)を社会福祉法人「からし種の会」へ寄付。

日本でのファミリーホーム開設支援 会計報告 2021年5月

用途指定寄付金	前月繰越金	収入	支出	次月繰越金
日本ファミリーホーム開設支援基金	¥7,991,693	¥341,419	¥27,721	¥8,305,391

支援金送付先

【銀行振込口座】みずほ銀行 五反田支店

口座番号 普通 2915961

口座名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため

【郵便振替口座】

口座番号 00120-5-417839

加入者名 特定非営利活動法人礎の石孤児院 日本での孤児院設立及び支援のため



礎の石孤児院ではPayPal(ペイパル)を利用し、クレジットカードで寄付ができるようになりました。詳しくはホームページをご覧ください。

ファミリーホーム
開設支援窓口

認定NPO法人 礎の石孤児院 東京事務局

〒141-0031 東京都品川区西五反田1-14-1 クレイنزビル岩崎201

TEL 03-5740-8814 FAX 03-5740-8817

E-mail ishizue@athena.ocn.ne.jp

WEBサイト <http://www.cornerstone.or.jp/>



礎の石孤児院のFacebookページを「いいね!」して活動を応援してください。